

# ★明るい魅力ある街づくりを！ 松戸市議 大塚けんじ

## ■平成30年の決意表明！

早いもので平成30年市議会議員選挙の年となりました。3年間を振り返りますと、実現できたこと、できなかったことがあります。信念を貫いたことや、気持ちの変化があったことなど日々反省をしております。今年は節目の年であるため、以下決意をさせていただきます。本年も皆様の叱咤激励をよろしくお願い致します。



- ① **地域密着型の活動** (いつでもどこでも市民相談受付中！！)
- ② **明るい魅力ある街づくり** (費用対効果のある施設建設・企業誘致)
- ③ **安心して住める福祉政策** (子育て・高齢者・介護・障がい者福祉の充実)
- ④ **新学園都市宣言！！！！** (学力向上・スポーツ強化都市の街)
- ⑤ **環境にやさしい街づくり** (自然再生エネルギーへの移行・ごみの減少化)
- ⑥ **よき『伝統』を守る** (礼節の継承)

## ■GG佐藤による講演会開催 ※敬称略

この度元プロ野球選手であり、北京五輪代表選手であったGG佐藤をお招きしまして、松戸市立和名ヶ谷中学校で講演会を開催させていただきました。GG佐藤は大事な場面で**3つのエラー**をしてしまい、日本代表は**メダルなしの4位**



という結果でした。佐藤さんから以下2つの話がありましたのでご紹介させていただきます。

### ①**日本代表の重み**

日本代表の監督は星野仙一氏。GG佐藤はプロ野球で活躍しているのだから、日本代表くらい大したことないという安易な気持ちで挑んだ。ところが、星野監督からは常々、日本代表として恥ずかしくない結果、金メダル以外ないと断言をされ、ようやく日本代表の重みを感じはじめた。試合開始前、稲葉選手(現日本代表監督)や村田選手(元巨人)がベンチ裏で緊張が吐いていたのを見て、『これはヤバイ…』と思い、まずは1つ目のエラー。今日の自分は何かが違うと思い、『ボールが自分のところに飛んでくるな！』と思ったときには、2つ目のエラーが決定的で準決勝敗退…。3位決定戦では、3つ目のエラーでチーム敗戦。

### ②**念ずれば花開く**

GG佐藤は千葉県市川市出身。少年時代は野村克也さんの野球チームで育つ。高校時代・大学時代とほとんど試合に出られない補欠選手。大学時代に野球を一時止めたが、今まではチームの監督や自分の親の言う通りにやってきた野球であったことに気づき、これからは自分の夢であったホームランバッターになると気持ちを切り替えて野球に再チャレンジ。しかし、なかなか結果が出ず、アメリカやイタリアに渡航し、諦めずにホームランバッターを目指した。ついに25歳の遅咲きで当時の西武ライオンズに指名されプロ野球選手となった。野村克也さんから送られた言葉『念ずれば花開く……』を決して忘れなかった。

### ★最後に中学生へ

これから受験を控えている3年生や部活動に励んでいる生徒に対し、絶対に諦めてはいけない。失敗を恐れて挑戦しないことが最大の失敗である。自分の目標に向かい一生懸命努力すれば必ず花は咲きます。是非とも夢実現に向けて頑張ってください。